

令和6年2月14日



報道発表資料

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

令和5年の 大阪税関における関税法違反事件 の取締り状況

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪
Osaka

関
toms

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

<お問い合わせ先>

大阪税関調査部 特別審理官（第1担当）

☎ 06-6576-3124・3138

令和5年の密輸動向

令和5年1月から令和5年12月までの大阪税関管内における不正薬物※1の密輸入事件取締状況

[不正薬物事犯全体]

摘発件数 **96件(前年比20%減)** 押収量 **約270kg(前年比65%増)**
押収量は直近5年で最高の200kg超え

[覚醒剤事犯]

摘発件数 **37件(前年比6%増)**
押収量約 **222kg(前年比3.7倍)**

[大麻事犯]

摘発件数 **22件(前年比41%減)**
押収量約 **26kg(前年比58%減)**

[麻薬事犯]

摘発件数 **27件(前年比16%減)**
押収量約 **19kg(前年比45%減)**

[指定薬物事犯]

摘発件数 **10件(前年比37%減)**
押収量約 **3kg(前年比56%減)**

※1.不正薬物とは、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物をいう

※2.押収重量は錠剤型薬物を除いたもの

大阪税関における不正薬物等の摘発実績

大阪税関における不正薬物等の摘発実績

種類	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	前年比
覚醒剤	件	52	16	14	35	37	106%
	kg	127	34	83	60	222	373%
大麻	件	32	32	18	37	22	59%
	kg	5	40	46	62	26	42%
大麻草	件	14	27	7	10	12	120%
	kg	2	38	3	5	5	99%
大麻樹脂	件	18	5	11	27	10	37%
	kg	3	2	42	57	21	37%
麻薬	件	17	21	27	32	27	84%
	kg	9	20	3	34	19	55%
	千錠	10	19	28	25	0	2%
コカイン	件	8	4	2	6	4	67%
	kg	9	18	0	26	10	41%
MDMA等	件	3	9	13	13	9	69%
	kg	0	1	2	5	1	19%
	千錠	10	19	28	25	0	2%
ヘロイン	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
その他麻薬	件	6	8	12	13	14	108%
	kg	0	1	0	4	7	209%
	千錠	0	-	0	-	-	-
向精神薬	件	-	-	1	-	-	-
	kg	-	-	0	-	-	-
	千錠	-	-	1	-	-	-
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
指定薬物	件	29	28	31	16	10	63%
	kg	0	3	2	8	3	44%
合計	件	130	97	91	120	96	80%
	kg	142	96	133	163	270	165%
	千錠	10	19	29	25	0	2%
(参考) 使用回数	万回	457	186	322	345	797	231%
銃砲	件	-	-	-	-	-	-
	丁	-	-	-	-	-	-
うち拳銃	件	-	-	-	-	-	-
	丁	-	-	-	-	-	-
拳銃部品	件点	-	-	-	1	-	全減
		-	-	-	2	-	全減

(注) 1.令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
 2.税関が摘発した密輸事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 3.覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
 4.大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
 5.MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。

全国税関における不正薬物等の摘発実績

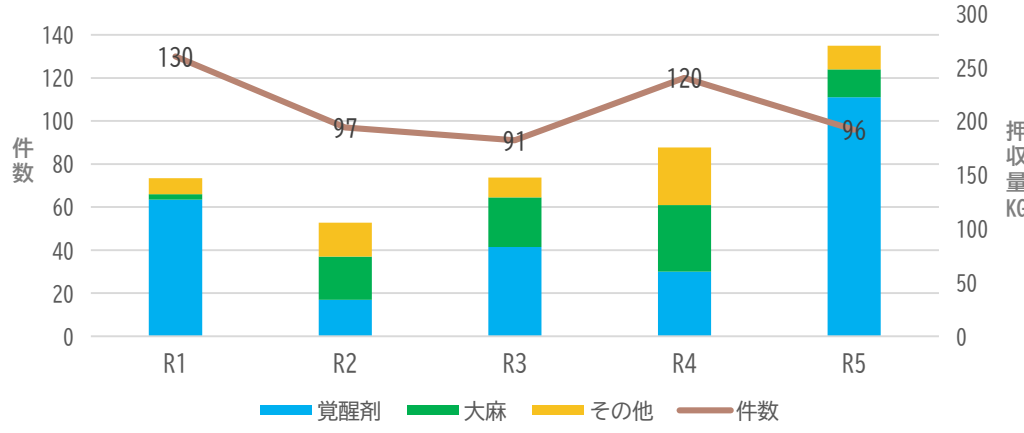
種類	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	前年比
覚醒剤	件	425	72	95	301	296	98%
	kg	2,587	811	1,014	665	1,978	297%
大麻	件	242	204	199	138	132	96%
	kg	82	126	153	473	142	30%
大麻草	件	110	86	94	57	76	133%
	kg	61	49	22	315	74	23%
大麻樹脂等	件	132	118	105	81	56	69%
	kg	21	76	132	157	68	43%
麻薬	件	209	167	233	237	234	99%
	kg	656	822	61	188	276	147%
	千錠	61	90	133	82	36	45%
コカイン	件	52	27	34	28	67	239%
	kg	638	820	14	49	103	212%
MDMA等	件	67	74	81	98	60	61%
	kg	0	2	30	94	109	117%
	千錠	61	90	130	81	36	45%
ヘロイン	件	5	2	-	-	-	-
	kg	17	0	-	-	-	-
その他麻薬	件	85	64	118	111	107	96%
	kg	0	1	16	46	63	138%
	千錠	0	0	3	0	0	20%
向精神薬	件	6	2	6	16	10	63%
	kg	-	-	0	0	0	1%
	千錠	0	1	1	2	1	34%
あへん	件	-	-	1	-	-	-
	kg	-	-	4	-	-	-
指定薬物	件	165	300	302	354	143	40%
	kg	14	169	19	19	11	55%
合計	件	1,047	745	836	1,046	815	78%
	kg	3,339	1,928	1,251	1,346	2,406	179%
	千錠	61	91	134	84	37	44%
(参考) 使用回数	万回	10,957	5,530	3,577	2,608	7,024	269%
銃砲	件	-	3	1	6	1	17%
	丁	-	3	1	7	1	14%
うち拳銃	件	-	3	1	6	1	17%
	丁	-	3	1	7	1	14%
拳銃部品	件点	-	-	1	2	1	50%
		-	-	1	4	1	25%

6.(参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回流用量をもとに換算し、合計したものである。(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、あへん:0.3g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
 7.端数処理のため数値が合わないことがある。
 8.数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 9.令和5年の数値は速報値である。

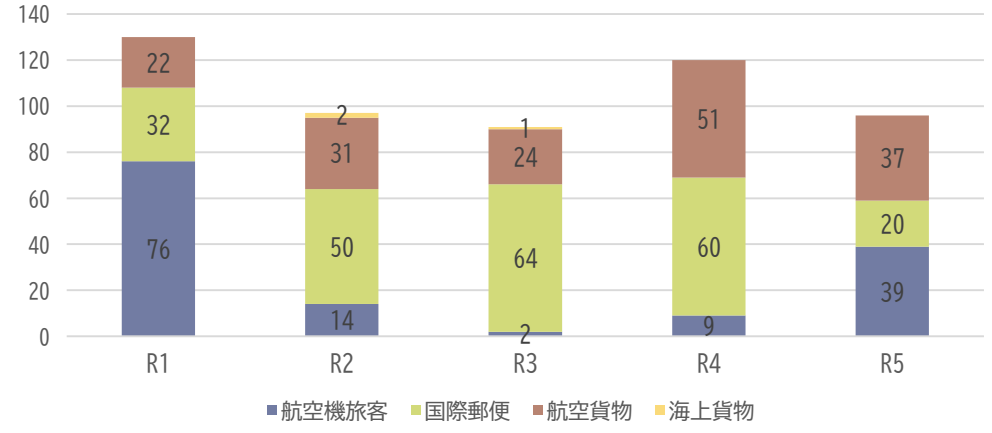
大阪税関における不正薬物の取締り状況

- 不正薬物全体の押収量は、**約270kg**と**大幅増**(前年比**1.5倍**)
- 密輸形態別では、**航空機旅客**の摘発件数が**39件**と**大幅増**(同**4.3倍**)

不正薬物の摘発件数と押収量の推移

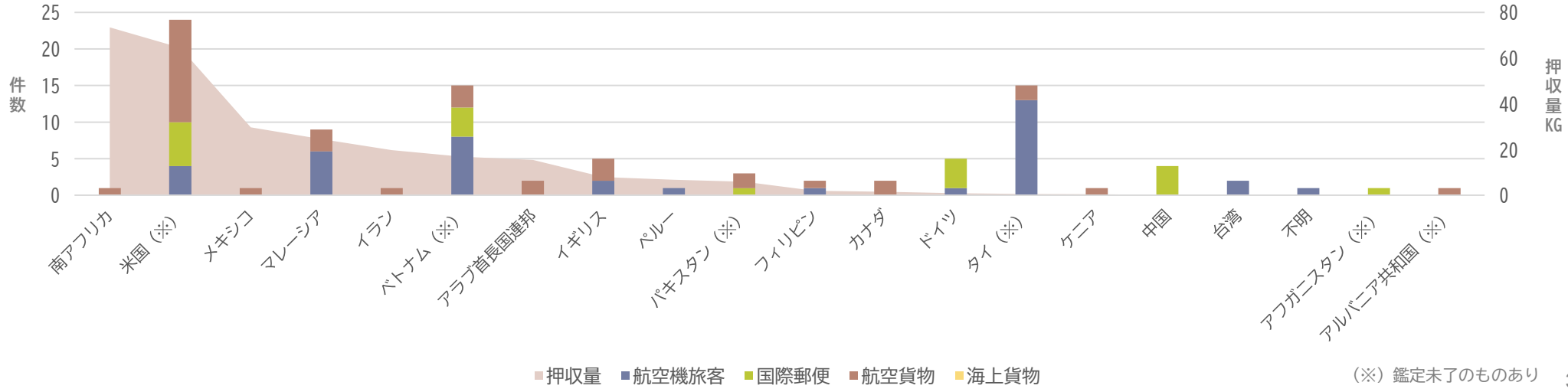


不正薬物の密輸形態別摘発件数の推移



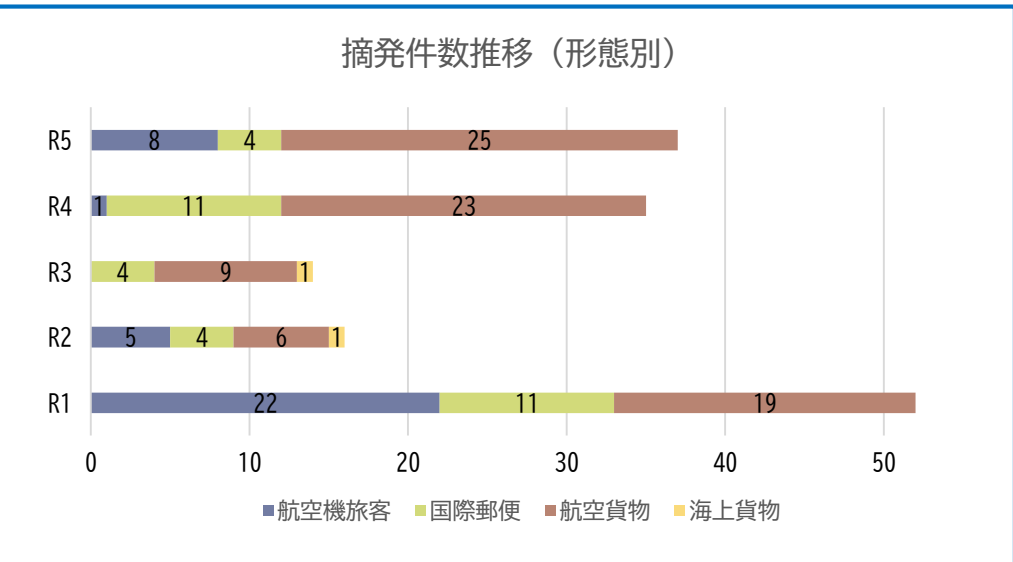
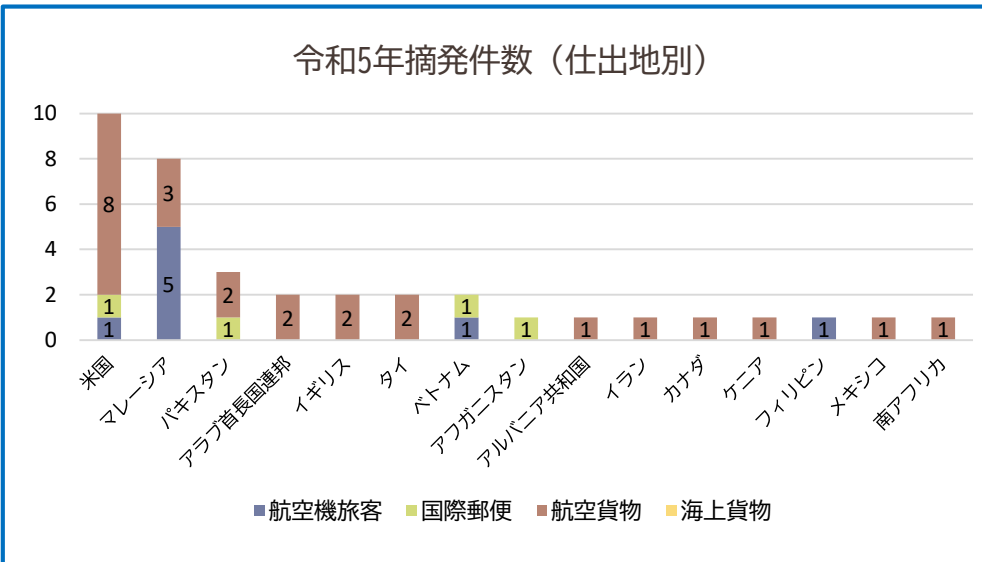
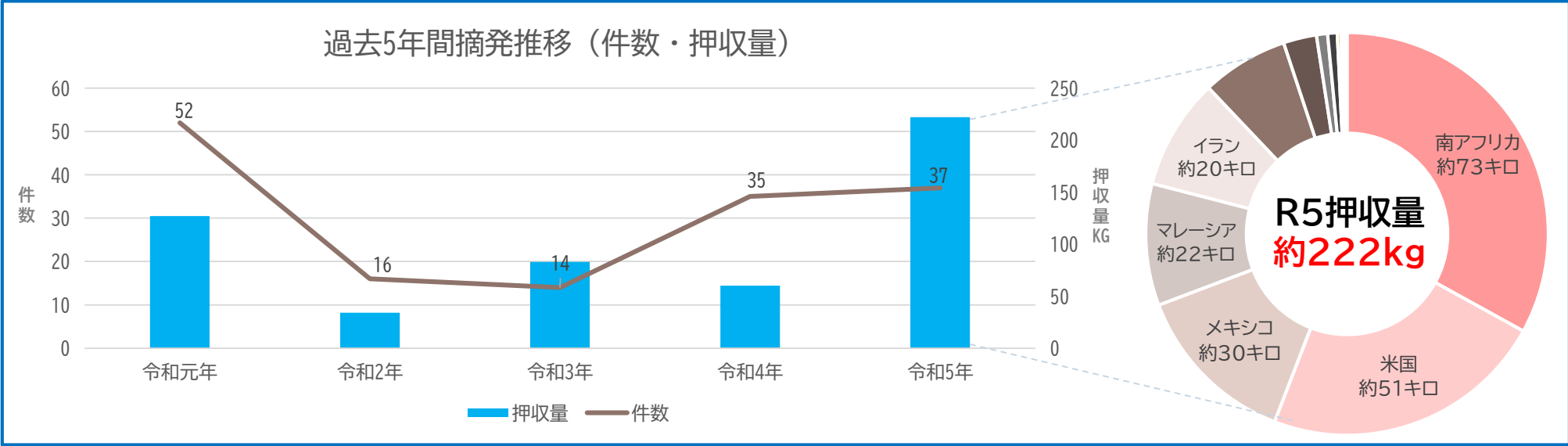
※錠剤型薬物は1錠=0.5gとして換算

不正薬物の摘発件数および押収量（仕出地別）



覚醒剤事犯

- 摘発件数は微増(6%増(35件→37件))、押収量は大幅増(3.7倍(約60kg→約222kg))(※うち5件鑑定未了)
- 仕出地別では、摘発件数は**米国**が最多の**10件**、押収量は**南アフリカ**が最多の**約73kg**
- 形態別では、航空機旅客と航空貨物の件数が増加傾向



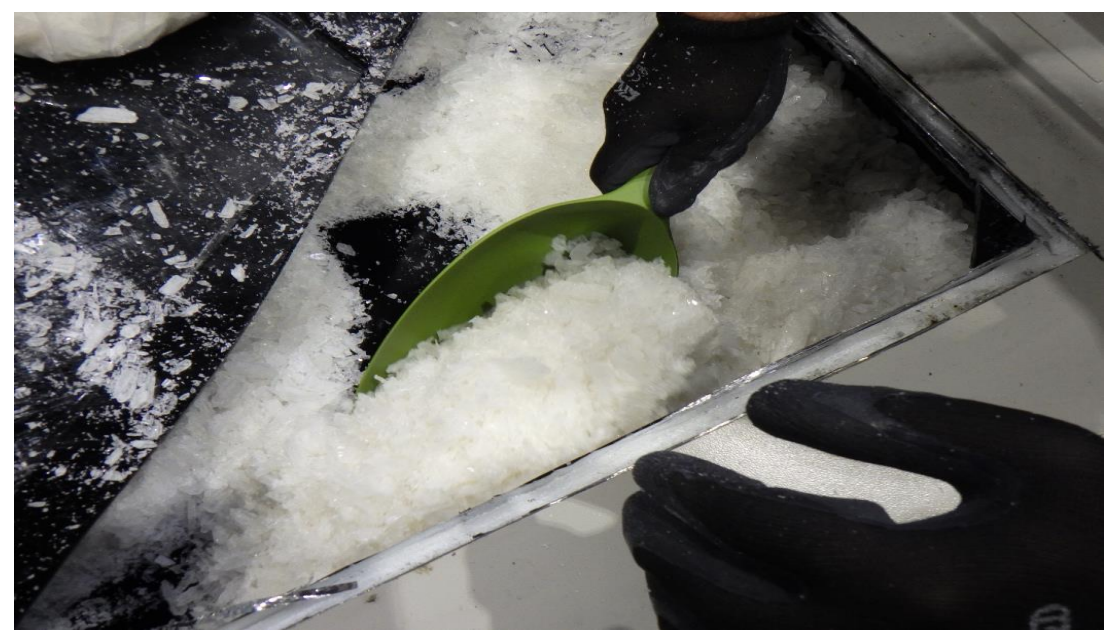
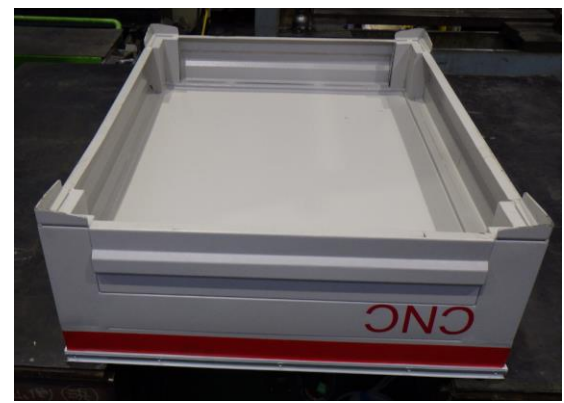
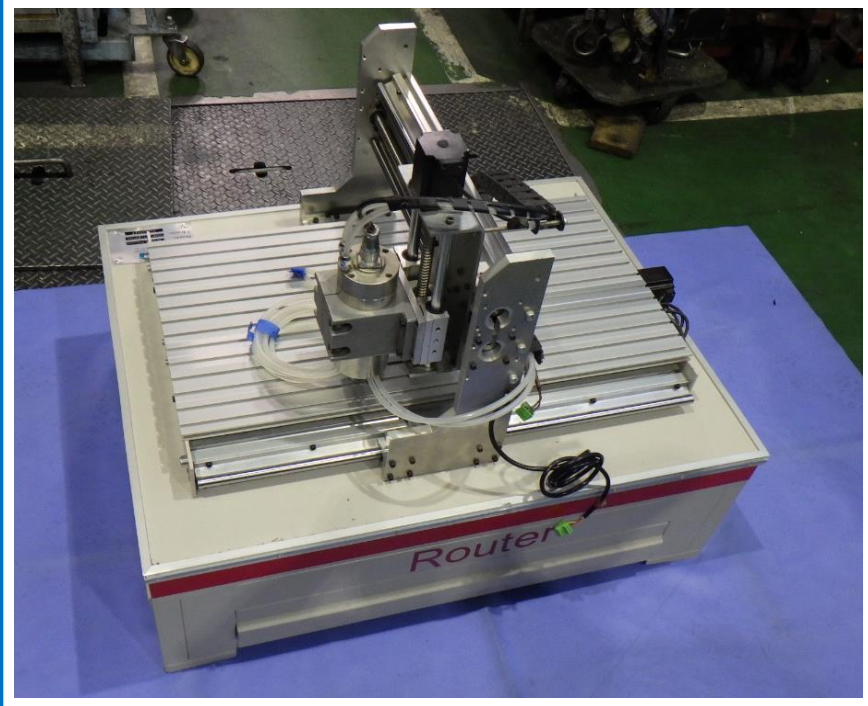
覚醒剤事犯（事例紹介1）

メキシコ来の航空貨物から、工作機械に隠匿された

【令和5年7月・関西空税関支署】

覚醒剤 約30キログラム を発見、摘発

工作機械の底部に隠匿



覚醒剤事犯（事例紹介2）

パキスタン来の国際郵便物から、銀色袋内に隠匿された

【令和5年3月・大阪外郵出張所】

覚醒剤 約6キログラム を発見、摘発



圧着された銀色袋6袋内に隠匿

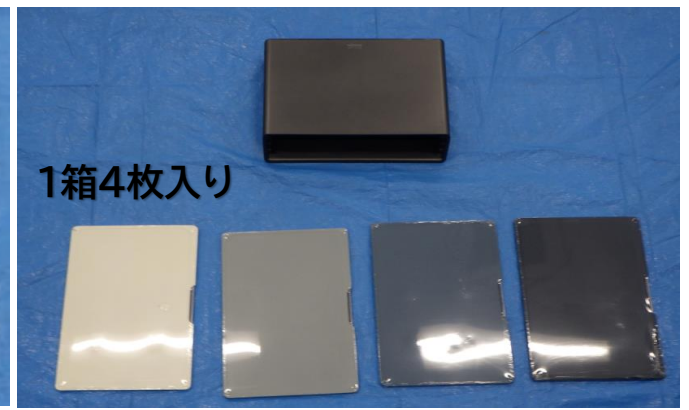


覚醒剤事犯（事例紹介3）

マレーシア来の航空貨物から、まな板に隠匿された

【令和5年8月・関西空港税関支署】

覚醒剤 約4キログラム を発見、摘発

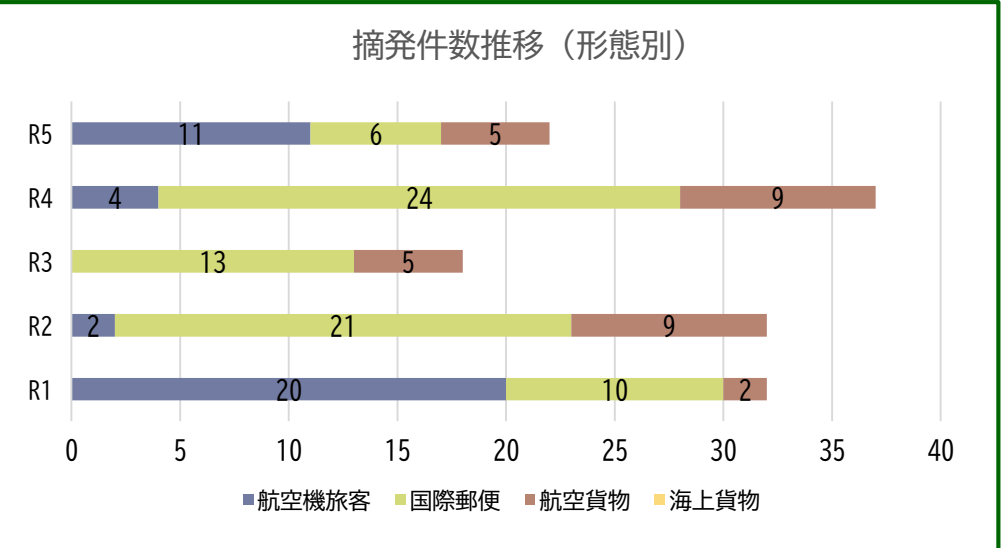
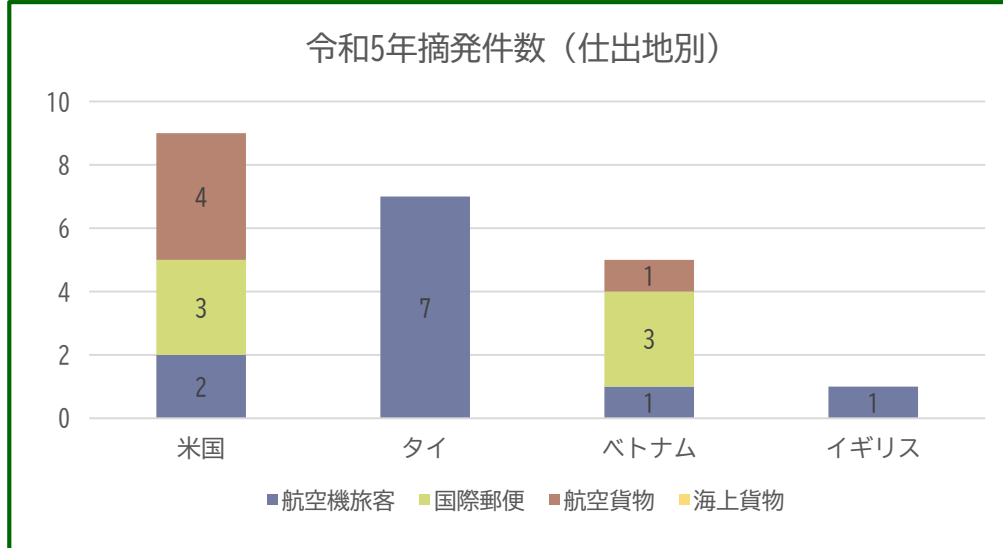
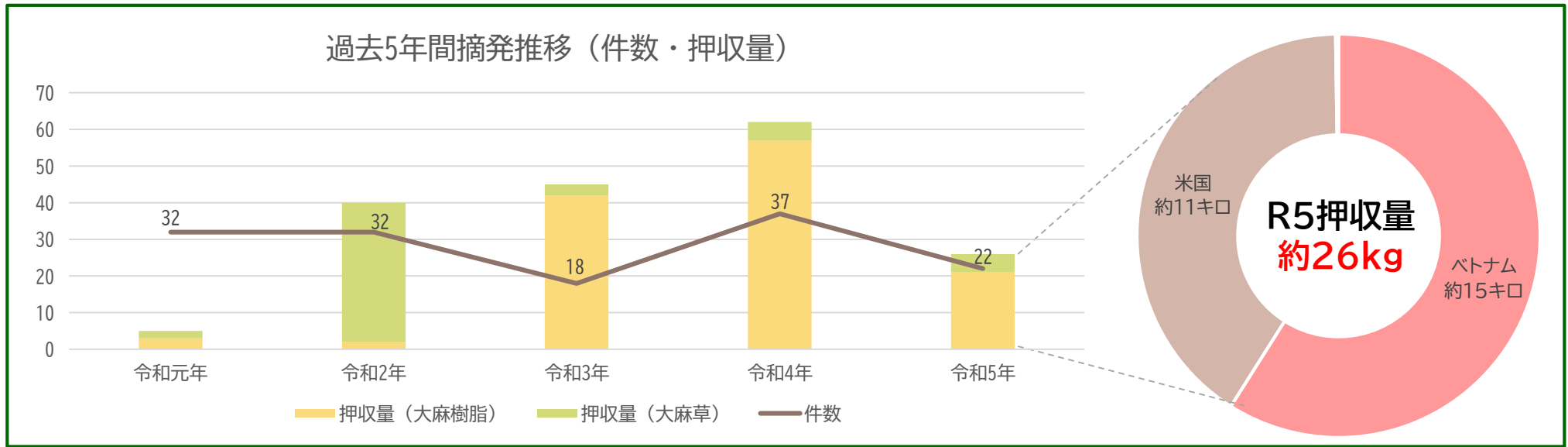


まな板**16**枚(4箱)に隠匿



大麻事犯

- 摘発件数、押収量ともに減少（※うち1件鑑定未了）
- 仕出地別では、摘発件数は**米国**来が最多の**9件**、押収量は**ベトナム**来が最多の**約15kg**
- 押収量のうち、**大麻樹脂**（大麻リキッド）の占める割合が**3年連続8割超え**



大麻事犯（事例紹介1）

米国来の航空貨物から、ポリ袋内に隠匿された

【令和5年5月・関西空港税関支署】

大麻草 約4キログラム を発見、摘発



9袋に隠匿



大麻事犯（事例紹介2）

ベトナム来の国際郵便物から、シャンプーボトル内に隠匿された

【令和5年7月・大阪外郵出張所】

液状大麻 約1キログラム を発見、摘発

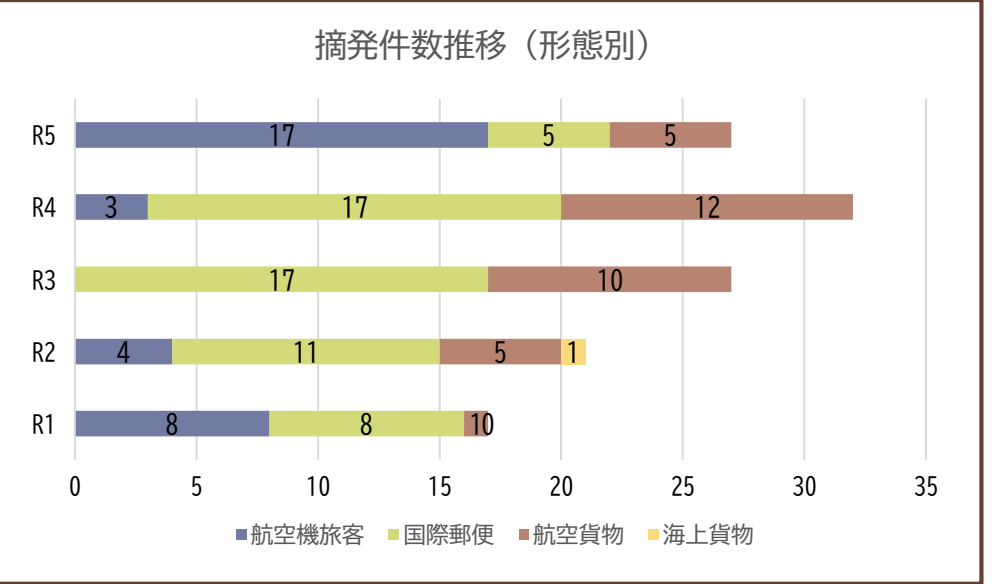
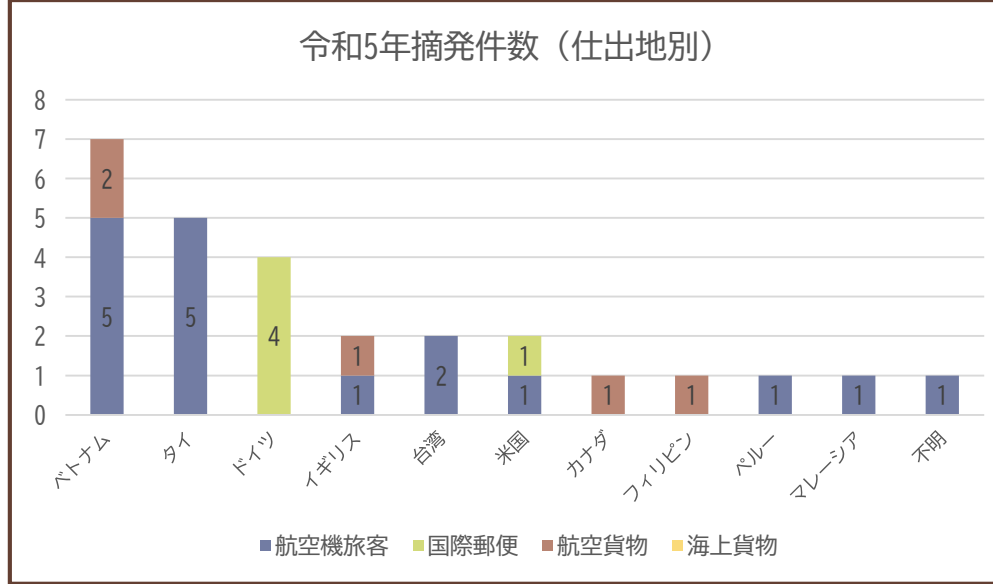
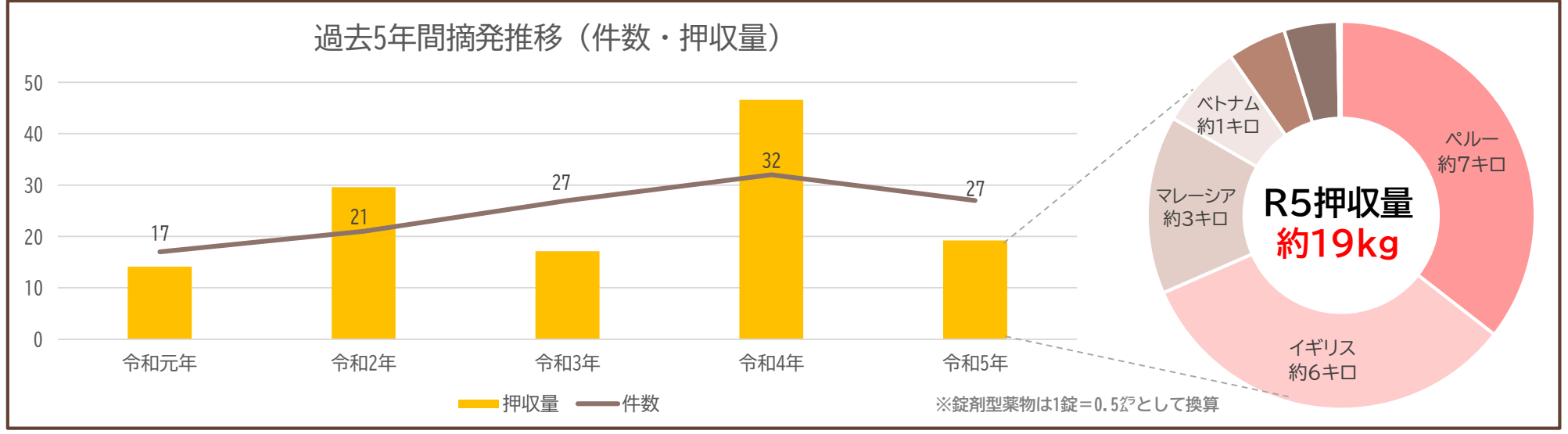


シャンプーボトル3本内に
シャンプー液と共に隠匿



麻薬事犯

- 摘発件数、押収量ともに減少（※うち1件鑑定未了）
- 仕出地別では、摘発件数は**ベトナム**来が最多の**7件**、押収量は**ペルー**来が最多の**約7kg**
- 形態別では、航空機旅客による小口事犯が増加傾向



麻薬事犯（事例紹介1） — ケタミン —

ドイツ来の国際郵便物から、

①フェイスマスク等 ②バスソルト の袋内に隠匿された

①【令和5年6月 大阪外郵出張所】

②【令和5年9月 大阪外郵出張所】

ケタミン 約680グラム を発見、摘発

① 15袋内に隠匿 約200グラム



② 8袋内に隠匿 約480グラム

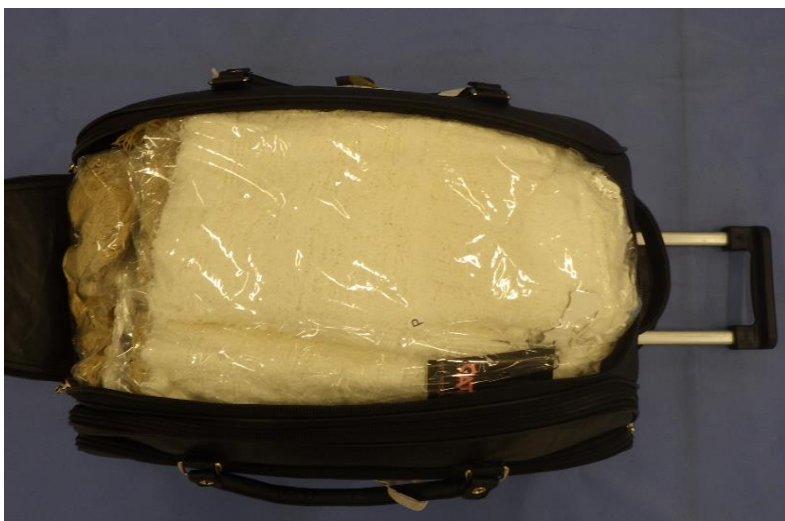


麻薬事犯（事例紹介2）－ コカイン －

マレーシア来の旅客から、ブランケットに染み込ませた

【令和5年5月・関西空港税関支署】

コカイン 約2.8キログラム を発見、摘発



ブランケット19点に染み込ませて隠匿



麻薬事犯（事例紹介3） — MDMA —

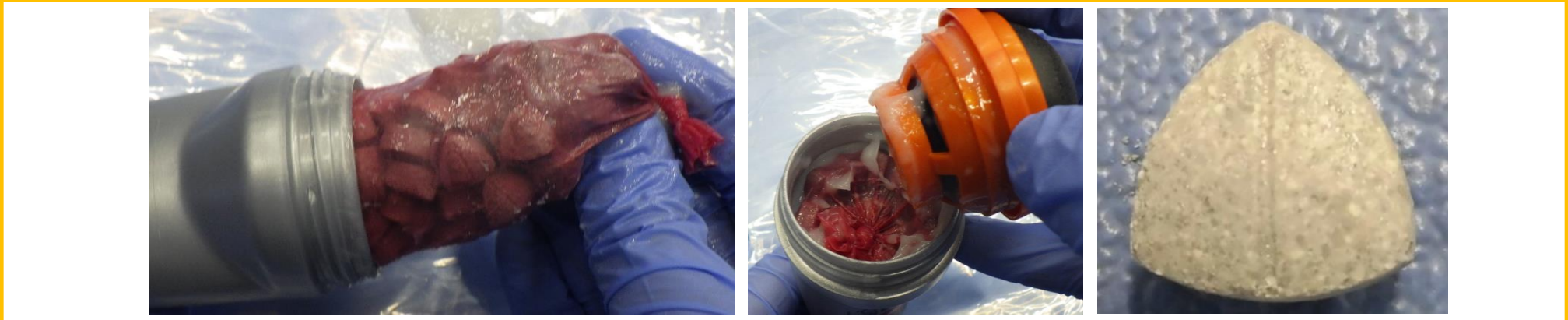
ベトナム来の航空貨物から、制汗剤に隠匿された

【令和5年7月・関西空港税関支署】

MDMA 約1,600錠 を発見、摘発

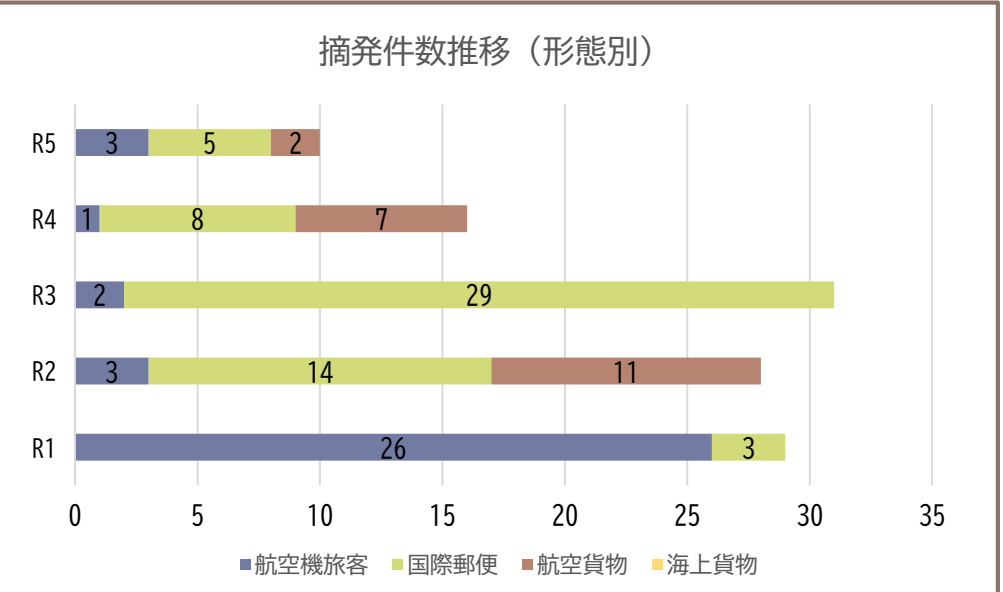
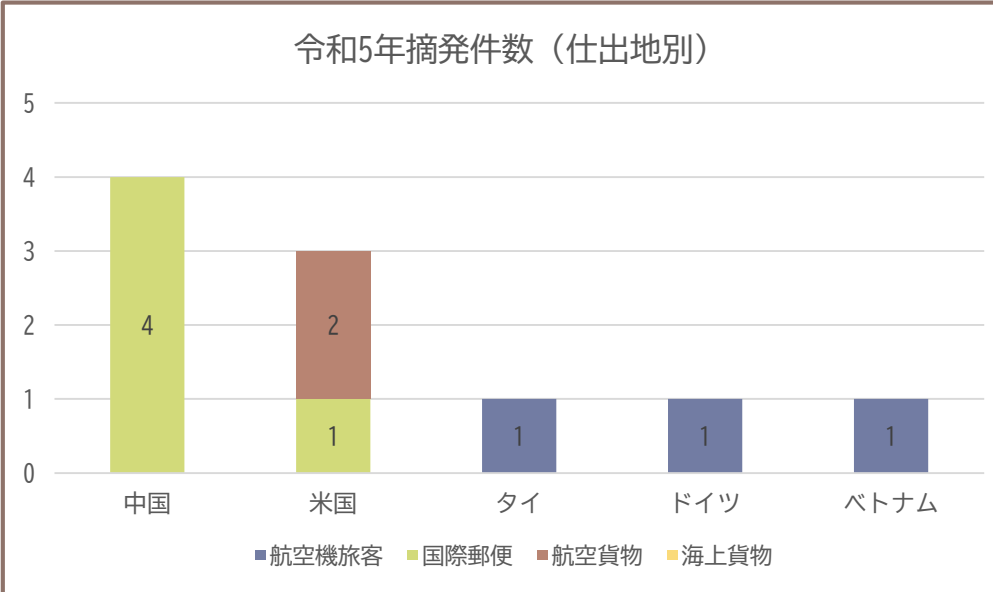
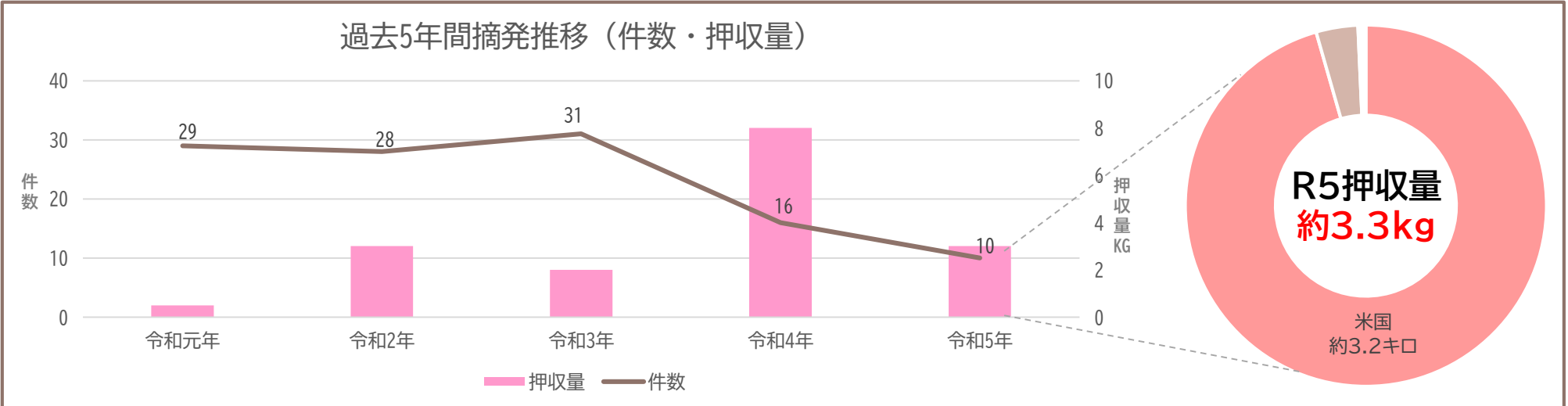


制汗剤20個中**17**個に隠匿



指定薬物事犯

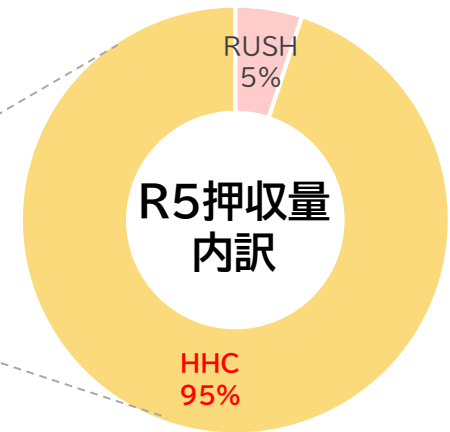
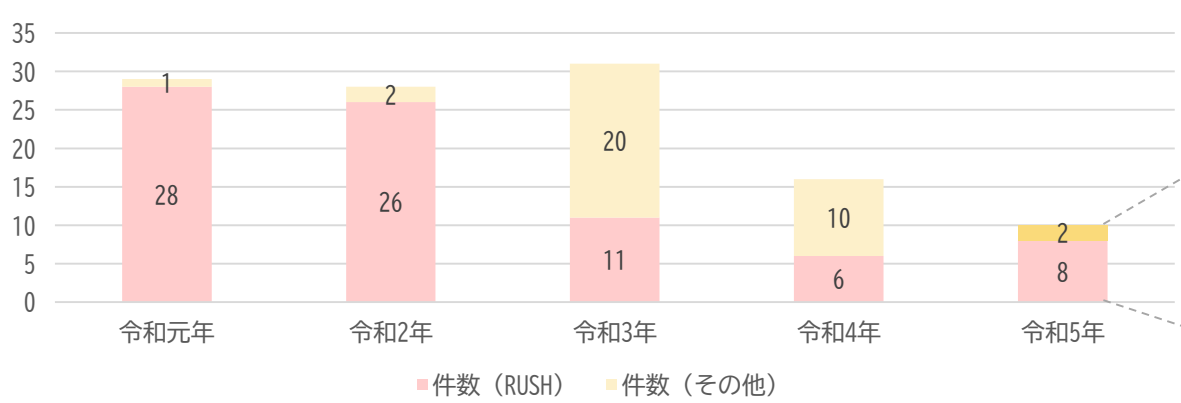
- 摘発件数、押収量ともに減少
- 仕出地別では、摘発件数は**中国**来が最多の**4件**、押収量は**米国**来が最多の**約3kg**
- 形態別では、航空機旅客による小口事犯が増加傾向



指定薬物事犯

米国来の航空貨物から、ガラス瓶に隠匿された

HHC 約3.2キログラム を発見、摘発



RUSH(亜硝酸エステル系)



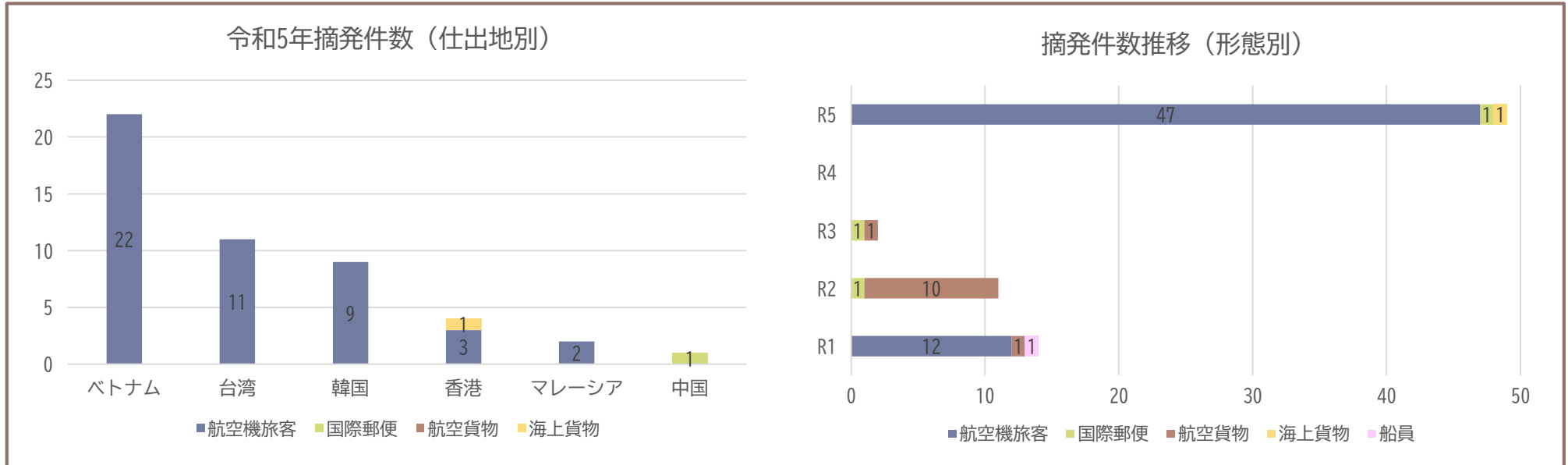
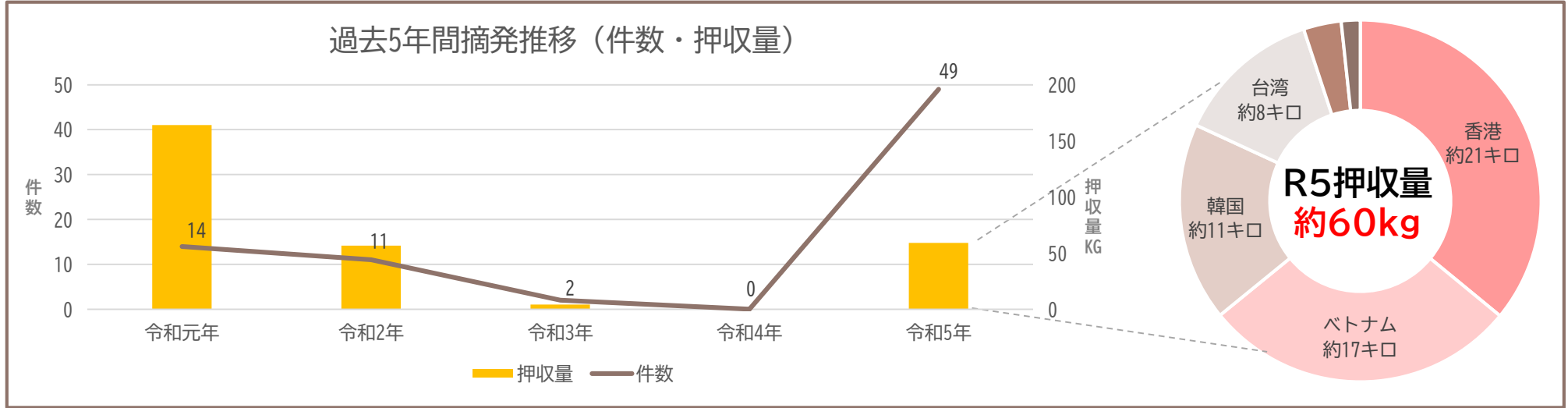
通称:HHC(ヘキサヒドロカンナビノール) (令和4年3月以降規制) (※2)



(※2)法令名: 6a,7,8,9,10,10a-ヘキサヒドロ-6,6,9-トリメチル-3-ペンチル-6H-ジベンゾ[b,d]ピラン-1-オール

金事犯

- 摘発件数は直近5年で最高の**49件**
- 仕出地別では、摘発件数は**ベトナム来**が最多の**22件**、押収量は**香港来**が最多の**約21kg**
- 形態別では、航空機旅客による事案が全体の**約96%**



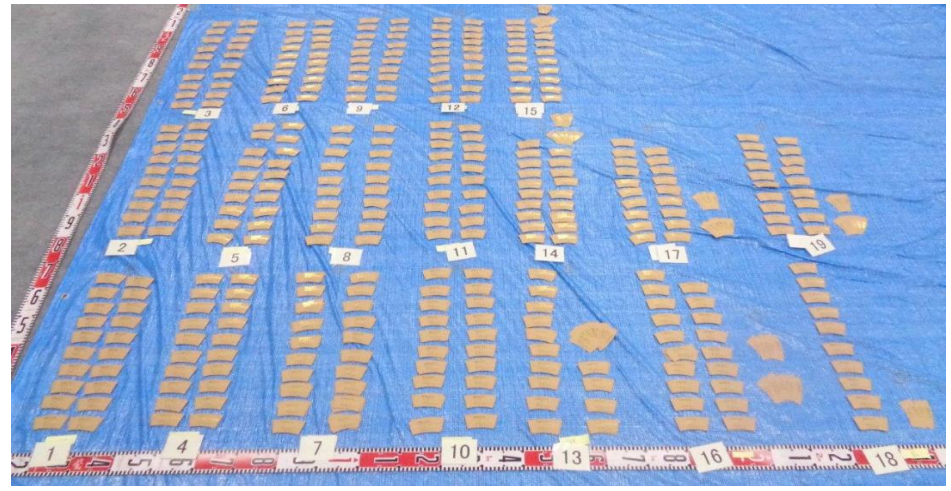
その他事例紹介 — 有価証券 —

中国来の航空貨物内に隠匿された

【関西空港税関支署】

偽造有価証券 計5,615枚 を発見、告発

4,253枚



1,362枚

